

2021年4月10, 11日 本沢温泉泊の硫黄岳

メンバー：岩田

稲子湯から本沢温泉経由、硫黄岳へ残雪を求めてテント泊登山を実施しました。

登山道は、数日やや寒い日があったためか、踏み跡は凍っているところが多く、下りはやや滑りやすい。しかし、踏み抜きはなく、歩きやすい状況でした。

4月10日

静かな登山道の本沢温泉まで歩きました。

行程を通して登山者は少なく、本沢温泉のテント場利用は3組のみ。山小屋もほぼ入っていない様子。一度本沢温泉から硫黄岳を往復した後、ビールを持って野天風呂へ。他に入浴者はなく、長時間独占して入ることができました。

真冬のように凍えるほどの寒さではなく、夏のように登山者は多くなく、この時期の本沢温泉野天風呂はねらい目です！

夜も気温があまり低くなく、(テント内の最低気温マイナス4度程度) シュラフ内は適温でぐっすり眠れました。

4月11日

朝(?)、2:50起床、3:30ころに行動開始しましたが、空が晴れており、星がきれいに出ていたため、約1時間野天風呂付近で星景写真撮影を実施。

その後、硫黄岳を往復。硫黄岳山頂での日の出には間に合いませんでしたが、早朝のクリアな展望を楽しみました。硫黄岳登頂の後、東天狗岳へ廻る予定をしていましたが、天狗から本沢温泉へ下る「白砂新道」が積雪のため、通行止めということで、天狗岳への周回は中止しました。

本沢温泉でテントを撤収し、しらびそ小屋経由、稲子湯まで下りました。その間、しらびそ小屋からの下りで、凍っている下り坂があり、その部分のみスリップ防止のため、アイゼンを装着しました。

雪はあまりありませんでしたが、温泉と星を堪能した登山でした。

【コースタイム】

4月10日 稲子湯 7:00 → しらびそ小屋 8:30 → 本沢温泉 9:50 (テント設営) → 硫黄岳 12:40 → 本沢温泉 14:10

4月11日 本沢温泉 4:40 → 硫黄岳 6:40 → 本沢温泉 8:20 (テント撤収) → しらびそ小屋 10:20 → 稲子湯 11:30

